

平成30年度  
赤穂市立赤穂中学校  
「学校だより」

# 荒神台

NO. 46  
平成30年4月10日発行  
文責 校長(平井正彦)

## 学級づくりは、みんなが主役 1学期始業式・入学式 式辞より

学級は、そこに集う生徒たちが、担任の先生と一緒に、泣いたり、笑ったり、喜んだり、いくつもの足跡と思い出を残しながら、少しずつ集団として成長していく場所です。最初からできあがった学級なんてありません。一人一人が学級づくりの主役であり、学級担任の先生が一人で作れるものでもありません。



みなさんがめざすものは、社会性を身につけた大人に成長し、社会の中で自分の役割を果たしながら、いろいろな人と出会い、関わりを持ち、ともに協力し住みよい社会を創っていくことです。どんな人と出会うかは、だれにも分かりません、だれもが知り合いで、仲の良い人ばかりであれば良いのですが、そんなことはありません。

担任の先生と学級という集団をつくり、共通の目的を持って、力を合わせ、生活しやすい学級や学年、そして学校をつくっていくことが「社会性を身につける」ということです。



その中で、自分を成長させることが大切なのです。自分にとって何もかも都合の良い学級は、それ以上の成長は望めません。

また、どんな人も成長し、どんどん変わっていきます。仲が良いと思っていた人と歯車が合わなくなることもあります。逆に、合わないと思っていた人と関わりを持つことで、その人の素晴らしさに気づき、心を開いて何でも話せる親友の一人になることもあります。だから、人との出会いを大切にしなければいけないのです。



縁があって、この赤穂中学校に在籍し、同じ学年になり、同じ学級になったかけがえない仲間と先生です。この出会いを大切に、一人一人にとって居心地の良い、安心できる場であって欲しいと思います。

そこで、学級づくり、仲間づくりの主役となるみなさんに心がけてほしいことを三つ話

します。

一つ目は、**みんなの役に立つ人**になることです。自分に与えられた係の仕事、当番、日直の仕事を持って果たすだけでなく、「ありがとう」と感謝の言葉をかけてもらえる事を一日一回、やってみましょう。人に喜んでもらうことが「幸せ」の原点です。



二つ目は、**仲間の良さを見つける**ことです。人は、とかく、相手の悪いところばかり目につき、良いところを見過ごすことが多いものです。同じ学級だからこそ発見できる、その人の良さが必ずあるはずですよ。

三つ目は、**言葉を大切に**することです。日本人は、度重なる大きな災害からの復興の中で、思いやりの言葉、優しい言葉の大切さを改めて知りました。「思いやり」「きずな」「助け合い」といった人の優しさと言葉に、どれだけ多くの被災者が励まされ、勇気づけられたかは、多くの人の知るところです。

さあ、三年生は責任ある学年として全校をリードし、二年生は、先輩らしい優しさを発揮し、一年生はしっかり着いてきてください。

学校全体が温かく、優しい言葉と感謝の気持ちが満ちあふれる学校をつくりましょう。

また、学級には、いろいろと困難な場面が出てくるかもしれませんが、一人一人がみんなの役に立ち、一人一人の良さを発見し、優しい言葉があふれる学級づくりに頑張ってください。



- これは、「1学期始業式」と「入学式」の校長式辞の内容をまとめたものです。学級では、担任により、生徒に考えさせる資料にしています。
- ご家庭でも、親子で考える機会をつくってみたいかがでしょうか。

※平成30年度の学校だよりはNO. 46より開始します。  
※地域への回覧は、NO. 46と合わせて NO. 47より開始します。

## 教職員紹介

- <校長> 平井 正彦
- <教頭> 小野 晴也 (社)
- <教育計画> 村上みどり (国)
- <生徒指導> 植木 章好 (体)
- <養護教諭> 長田由香里
- <事務職員> 廣島 勉
- <特支教育指導補助員> 北山 佳奈
- <スクールカウンセラー> 塚崎 佳子
- <英語指導補助員> ナオミ・パーカー
- <心の教室相談員> 吉田 美保
- <用務員> 岸本千佳子、大上 瑞穂

## <学年組織> 氏名(教科)

学年組織	1年生	2年生	3年生
学年担当	太井 一裕(理)	榎 美保(理)	井川 直美(英・家)
1組	香嶋 友也(数)	大仲 裕子(国)	中林 達紀(数)
2組	三田 彩加(国)	中川 雅博(社)	岡本真以子(体)
3組	川島 大季(社)	熊倉 大悟(数)	孝橋 千愛(英)
4組	-----	-----	平野 雅子(社)
特支(知)	滝本 美加(音)		
特支(自情)	澁田 明美(英)		
特支(難聴)		吉村 未来(英)	
副担任	沼田 圭佑(数)	植木 章好(体) 山田ゆきみ(英)	村上みどり(国) 山本 大貴(理) 矢野 昭博(技)

## お世話になりました

### 退職・転任した職員〔敬称略〕

- 尾上 欣也 (英) 退職
- 田中 幸代 (英) →坂越中学校へ
- 下村 健太 (理) →坂越中学校へ
- 藤東 宏彰 (体) 退職
- 眞野紗奈江 (家) →太子西中学校へ



## よろしくお願ひします

### 転任(着任)した職員〔敬称略〕

- 太井 一裕 (理) ←赤穂西中学校より
- 山田ゆきみ (英) ←坂越中学校より

## 4月5月6月の主な行事

- 4/21(土) 授業参観、PTA総会【弁当】
- 4/22(日) 坂越中学校招待野球
- 4/23(月) 4/21の代休(4/21)
- 4/24(火) 家庭訪問～4/27
- 5/ 2(水) インターネット研修(生徒)
- 5/13(日) 市民体育祭(中学校の部) 基準日
- 5/14(月) 代休(5/13)
- 5/17(木) 中間テスト～5/18
- 5/23(水) 1年生HAP野外活動(嬉野台)～5/24
- 5/28(月) 教育実習～6/17
- 6/ 5(火) 修学旅行～6/7(沖縄)
- 6/12(火) 学校評議員会
- 6/14(木) 授業参観、学級懇談会  
インターネット研修(保護者)
- 6/19(火) 期末テスト～6/21
- 6/23(土) 市総体(陸上)
- 6/30(土) 市総体～7/1

## 各種テストについて (中間、期末テストなど)

## お知らせ

- 定期テスト(中間・期末)は、5日前から部活動を停止し、勉強に集中します。
- その他のテストは、特別に事前勉強時間をとりません。家庭での毎日の復習を習慣化し、テストに臨んでください。(試験範囲表は事前配布)
- 評定(通信簿)
  - 定期テストや他のテスト、提出物、作品、授業態度、準備物などを総合的に評価します。それぞれの評価の比重は、教科によって異なります。
  - 定期テストを欠席した場合
    - 受験していなため0点です。「見込み点」等は設定しません。評定への影響の度合いは、教科により異なります。
    - 後日受験できる期間
      - <中間> 終了日の翌日(平日最長5時間)
      - <期末> 終了日の翌日と翌々日(平日最長9時間)
    - ※ 定期テスト以外については、その都度設定します。
    - ※ 後日受験は授業時間中のため、別室での受験となります。
  - 期間中に後日受験した場合の得点は、成績表に朱書きします。期間後も受験できますが、成績表には記入しません。なお、後日受験の得点は、評定のための参考資料として取り扱います。
- テスト中の「不正行為」について
  - 受験中の不正行為は、その教科を0点とします。
  - 解答用紙の返却後に、解答の書き替えなどの不正行為があったときは、その教科を0点とします。

※ 詳細は、「新入生の手引き」をご覧ください。



## 家庭訪問

4/24(火)～27(金) ご協力をお願いします。

- お子様の、家庭での生活の様子をお聞かせください。
- 時間通りに訪問できるよう計画しておりますが、多少前後する場合がありますので、ご了解ください。
- 自動車で移動します。おすすめの駐車場所等がありましたら、担任までお知らせください。(tel 42-2149 赤穂中学校)